

報道発表

令和5年1月20日  
名古屋税関  
中部空港税関支署

## 令和4年12月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年12月分について、輸出は「家庭用電気機器」、「自動車用等の電気機器」などが減少したものの、「原動機」、「重電機器」、「航空機類」などが増加したことから、対前年同月比8.2%の増加となった。また、輸入は「半導体等電子部品」、「電気計測機器」などが増加したものの、「医薬品」、「有機化合物」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したことから、同1.7%の減少となった。

その結果、差引額は339億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,130億円	+8.2%	792億円	▲1.7%	339億円	+41.9%
25カ月連続の増加		20カ月ぶりの減少				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 原動機	52億円	+46.9%	輸入	増加品目	(1) 半導体等電子部品	129億円	+35.4%	
		(2) 重電機器	53億円	+16.9%			(2) 電気計測機器	32億円	+114.0%	
		(3) 航空機類	15億円	+92.6%			(3) 原動機	134億円	+14.2%	
	減少品目	(1) 家庭用電気機器	20億円	▲11.8%		減少品目	(1) 医薬品	53億円	▲52.0%	
		(2) 自動車用等の電気機器	6億円	▲30.3%			(2) 有機化合物	13億円	▲66.3%	
		(3) プラスチック	17億円	▲13.4%			(3) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	11億円	▲69.3%	
	主要地域 増減	アメリカ、アジアが増加、EUは減少				主要地域 増減	EUが減少、アメリカ、アジアは増加			

（参考）ドルレート・・・137.90円（前年 113.95円）21.0%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。